

2019年9月から

平均寿命の延びや、公的年金支給年齢の引き上げを勘案して 松田町敬老祝金の額を変更します

毎年9月の敬老の日に合わせて、70歳以上の方を対象として支給していましたが「敬老祝金」を見直し、2019年9月より支給額を変更することになりましたので、お知らせします。

【問い合わせ】福祉課 高齢介護係 ☎(83)1226

●見直しの経緯

「敬老祝金」の支給は、高齢者の長寿を祝福し、祝金の給付により高齢者の福祉に寄与することを目的として、昭和43年に「松田町敬老祝金給付条例」を制定して開始しました。

条例制定時(昭和40年代)の日本の平均寿命は、男性67・74年、女性72・92年でした。現在、厚生労働省が発表している「平成28年簡易生命表」によると、日本人男性の平均寿命は80・98年、女性の平均寿命は87・14年であり、松田町

敬老祝金支給額の改正

支給年齢	これまで	改正後 2019年9月より適用
70歳	5,000円	なし
77歳	10,000円	なし
80歳	なし	10,000円
88歳	20,000円	10,000円
99歳	30,000円	50,000円
100歳	100,000円	50,000円

条例制定時に比べると、現在は男女ともに10年以上平均寿命が延びており、100歳長寿社会と言われています。公的年金支給年齢の引き上げなどの社会情勢の変化なども勘案し、条例の目的に照らし合わせますと、見直しの必要があると判断し、昨年、平成30年第1回松田町議会定例会において、改正案が可決されました。今年の9月より、改正された敬老祝金額(上記表)にて支給されることとなります。なお、昭和13年9月16日から昭和16年9月15日までの間に生まれた方は、77歳の時に支給されているため、80歳では支給されません。支給年齢を迎えられることを心待ちにされていた皆さんには大変に申し訳ありませんが、今後もこの制度を持続していくために、ご理解くださいますようお願いいたします。



旧松田土木事務所を女性活躍の拠点に！ 「松田町創生推進拠点施設」の指定管理者 は松田活性化協会に決定しました

これまで本紙でもお知らせしましたとおり、町では、旧松田土木事務所を活用し、「女性が輝き活躍するまちづくり」を推進する拠点整備を進めてきました。3月定例議会において、今後の拠点施設の運営を担う指定管理者の指定について議決され、地域活性化イベント事業「アシガラマルシエ」やふるさと納税委託業務などを行っている、「特定非営利活動法人 松田活性化協会(所在地・松田町神山)」が指定管理者となりました。

指定団体:特定非営利活動法人 松田活性化協会(松田町神山)
指定期間:2019年4月から2024年3月まで(5年間)

今後の拠点施設の運営を担う指定管理者の指定について議決され、地域活性化イベント事業「アシガラマルシエ」やふるさと納税委託業務などを行っている、「特定非営利活動法人 松田活性化協会(所在地・松田町神山)」が指定管理者となりました。3月定例議会において、今後の拠点施設の運営を担う指定管理者の指定について議決され、地域活性化イベント事業「アシガラマルシエ」やふるさと納税委託業務などを行っている、「特定非営利活動法人 松田活性化協会(所在地・松田町神山)」が指定管理者となりました。

☎(84)5541

最終回 みんなで“学ぼう”！ 松田町自治基本条例⑦

●国や他自治体との関係や 条例の見直しについて

松田町は国や県と対等な立場で相互に協力していくとともに、他自治体とも積極的に連携、協力を図り、共通課題や広域的課題の解決に取り組めます。また、本条例が社会情勢に合ったものであるかを定期的に検討し、町民の意見も踏まえた上で必要に応じて見直します。

終わりに／本条例について、9月号から全7回を通じてお知らせしてきましたが、町民主体のまちづくりは、これからのスタートです！条例の前文にある「誰もが安心して安全に暮らすことができ、住んでいて幸せを感じるまち、誇りの持てるまち、おもてなしの心を持ったまちづくり」を実現するため、オール松田で、町民の手によるまちづくりを進めてまいります。

【問い合わせ】政策推進課 経営戦略係 ☎(83)1222

鼓動 (ゴドウ)

松田町長 本山 博幸

「カラフルまつだ」

春らんまんの季節を迎え、新たな人生や夢に向かってスタートされる皆様からお慶びとエールを贈ります。4月1日に新元号が発表され、今月末をもって平成時代が終わり、新たな象徴天皇のもとで新時代が始まります。松田町もまた、町制施行110周年という記念すべき節目を4月1日に迎えました。松田町は110年前に村から町に替わり、昭和30年には寄村と合併して現在に至ります。これまで町を支え、歴史を築いてこられたすべての先人の皆様に、感謝を申し上げます。

さて、本年は、日本国や町にとって歴史的な行事や事業が予定されています。町制施行110周年記念事業は、例年行う事業を拡充する形で、年間を通して展開する予定です。4月から「いのち育み 未来へツナグ 進化つづける故郷」を将来像とした「松田町第6次総合計画(計画期間 8年間)」が始まり、新生・松田中学校が開校します。5月には、子育て支援センターとファミリリー・サポート松田が旧松田土木事務所に移転します。6月には松田小学校整備事業者が決定して年度内に設計が完了する予定であり、10月には、子育て支援センターとファミリリー・サポート松田があつた建物に新しく小規模保育所が誕生する予定です。

このほか、新時代に向けて、新松田駅周辺整備事業や旧寄中学校校舎活用、町民文化センターおよび健康福祉センターの利活用促進といった諸課題を解消するための検討を予定しています。町民皆様の個性を活かし、明るく「カラフル」な生活環境を整えるために、「進化し続ける」事は非常に大切です。先人に感謝しつつ、新たな時代を一丸となつて築いてまいります！

挑戦！まつだマイスター検定

松田町議会の議場があるのは、役場庁舎の何階でしょうか(答えは次号)。

- ① 1階
- ② 2階
- ③ 3階
- ④ 4階